

## オナガガモ Anas acuta



暑かった夏も、あっという間に過ぎてしまい、秋がすぐそこまでやってきています。9月後半には秋風とともに風蓮湖や春国岱の水辺には、カモ類が大挙してやってきます。

NC周辺で、見かけることの多いカモはオナガガモです。NCの窓辺からも前浜で逆立ちしながら一生懸命エサをとっている様子を見かけます。尾羽がピンッと立っていて、他のカモに比べ名前の通り尾羽が長い特徴はつかみやすいと思います。

しかしながら渡ってきたばかりのころは、尾羽はまだ短く、体色も地味なため(どのカモも一緒に見えます)見分けるのは一苦労です。

図鑑を見ながらくちばしの特徴や体つきなどし〜っかり見ればわかるカモ?尾の短いオナガガモを探してみましよう!(H)

## 10・11月のイベント

### セミナー

自然と人をつなぐボランティア入門講座

【日時】10月17日(日)9:30~16:00(雨天中止)

【対象】高校生以上

【定員】先着20名

【申込】10/15まで

【概要】根室は自然の宝箱。この自然を多くの人に伝え、自然と人の仲を取り持つボランティアをしてみませんか?特別な知識や経験は一切いらない初心者対象の講座です。



### 自然観察入門

はるばる来たぞ渡り鳥!!

あ・み・か ウォッチング

【日時】11月14日(日)9:00~12:00(雨天中止)

【対象】どなたでも

【定員】先着20名

【申込】前日までに電話か直接センターへ

【概要】秋は、渡り鳥が北から南へと大移動をはじめの季節。風蓮湖には、移動途中の渡り鳥が大集結。彼らに『会いに』『見に』『そして』『数えに』行こう!



イベントの申込み・問い合わせは…電話でネイチャーセンターへ!

電話 0153-25-3047

イベントは全て事前申込みが必要です。申込締切までに電話か、直接ネイチャーセンターのカウンターでお申込みください。

## 自然予報

### 9・10月に見られそうな鳥・花



#### == 9月 ==

- < 鳥 > 秋の渡り、海鳥が渡来します。  
クロガモ・アビ・オオハム・ピロードキン  
クロなど  
ガン・カモ類が渡来します  
オナガガモ・ヒドリガモ・ヒシクイなど  
カモメ類が渡来します  
セグロカモメ・ワシカモメ・ユリカモメ・  
ミツユビカモメ・カモメなど
- < 植物 > ウラギク開花、エゾトリカブト、エゾリン  
ドウなど秋の花が見頃を迎える。

#### == 10月 ==

- < 鳥 > オオハクチョウの第一陣が飛来します  
タンチョウのヒナが飛べるようになりま  
す  
冬の渡り鳥、コオリガモ・ホオジロガモ・  
ハイロチュウヒが渡来します
- < 植物 > アッケシソウが真っ赤に色づき、ヤマブ  
ドウ・ツタウルシが紅葉します。



## おもしろ自然コーナー

### タンチョウの子育て「飛んだ！」

タンチョウは生まれて100日くらいで飛べるよ  
うになると言われています。道の駅「スワン 44 ね  
むろ」で見られるタンチョウは5月20日生まれ。  
8月28日が生後100日目でした。

生後104日目の9月1日に見に行くと、ヒナは  
さかんに羽ばたきをしていました。強い向かい風を  
受けて、体がふわっと浮くこともありましたが、  
まだ2~30cmの移動で、走り幅跳びのようなも  
のです。

そして生後108日目の9月5日、スワン44か  
ら電話がありました。「飛びました！親のあとをつ  
いて行って、親が川の手前で下りたのに、子どもは  
川沿いの繁みに突っ込みました！」飛ぶことはでき  
るようになって、まだ思うようには飛べないの  
です。いよいよ、ヒナを幼鳥と呼ぶべき時期になり  
ました。(0)



## 海・森・湿原からの手紙

～夕日にそまる春国岱～

「篠木レンジャー！何ポーズとしてんの！！」「いや、  
夕日がとってもきれいでね...」「うあっ！ホントだ～。  
ほへ～」

春国岱には、思わず見とれてしまう景色があります。  
その一つが夕日です。オホーツク海のむこうに見える  
知床の山々に太陽が沈みはじめる頃、空が赤くそまり、  
春国岱の水面が赤くキラキラ輝きだします。その光  
の中、アカエゾマツの森に囲まれた湿原を渡るエゾシ  
カの群れや、干潟でエサをついばむタンチョウが見ら  
れたときは、あまりの美しさに見とれてしまいます。  
初めて見たとき、「こんな景色があるのか」って、そ  
の存在が少し信じられないほど美しく感じられ、し  
ばらく心奪われてしまいました。

例年春国岱では、秋から冬にかけて最も天候が安定  
します。それは、美しい夕日に会う確率が一年で最  
も高くなることを意味します。そして、この時期は、  
風運湖に多くの渡り鳥がやってくる時期。カモの群れ

や、最盛期5,000羽にもなるオオハクチョウの大群  
が訪れるのです。越冬のため、本州などに渡る長い  
旅の途中、疲れた羽根を休めていくのです。

どこにでも、夕日は必ず訪れます。でも、私は春  
国岱で見たものほど、心奪われた夕日を見たことは  
ありません。夕日がよく見られるようになる秋、春国  
岱とそこに訪れる渡り鳥たちが、夕日とどんな素敵な  
競演を見せてくれるのか今から楽しみです。夕日にそ  
まるオオハクチョウの白い翼はどんな色をみせてく  
れるでしょうか。(K)



# しぜんじょうほうばん 自然情報板

## クロガモ

本格的なカモの渡りが始まる少し前、9月の中旬ぐらい、春国岱の海側には数千羽のクロガモがやってきました。春国岱の砂丘に沿うように帯状の列を成しています。これだけの群れは中々見られないですよ。見事です！（H）



## 秋の塩性湿地の植物

秋の訪れを告げる花ウラギクが開花し、アッケシソウが赤く色づいてきました。少し物寂しい雰囲気のある秋の春国岱をウラギクの紫、アッケシソウの赤が、きれいに色づけてくれます。木道の周辺の塩水が入ってくる湿地で観察できます。（H）



休憩舎

展望塔

オホーツク海

## アオサギ

春国岱湾の干潟や、湿地にボ～ットたたずんでいるアオサギの数がこの時期どんどん増えています。その数400羽以上にもなります。荒涼とした立ち枯れの風景とアオサギが妙にマッチしています。（H）



春国岱

8分

10分

20分

10分

25分

風蓮湖

ネイチャーセンター

自然学習林

国道44号

至根室

## 夕景

天候が安定するこの時期、夕景がとてもきれいです。何層もの色々な赤がありなす春国岱の夕焼けはとても幻想的で、思わず「うわ～きれい！」とつぶやきがもれてきます。中谷地のデッキ（矢印）から見る夕景が特にお勧めです！真っ赤に染まった湿原にエゾシカの群れや、タンチョウのシルエットを見れば、根室に住んでいることの幸せを感じてしまいます。（H）



## =お知らせ=

蚊が発生しています。肌の露出をさげ長袖などの着用をお勧めします。

観察路の一部に、湿った場所がありますので、長靴の着用をお勧めします。

観察路の木道で、老朽化の進んでいる部分があります。歩くときは足元に十分お気をつけください。



## 8月5日～9月6日に春国岱周辺で確認された鳥

ウミウ	ダイセン	アマツバメ	キイタダキ
アオサギ	キョウジョシギ	クマガラ	ハシトガラ
マガモ	トウネン	アカガラ	コガラ
クロガモ	ハマシギ	オオアカガラ	ヒガラ
カアサギ	アオアシシギ	コガラ	シジュウカラ
ヒバリ	クマブシ	ヒバリ	ゴジュウカラ
オジロシ	キアシシギ	シヨウドウツバメ	アオジ
オオカ	チュウシャク	ハクセキレイ	オオジュリン
ノスリ	ミビシギ	ミソサザイ	カラヒワ
ハヤブサ	アカエリレアシシギ	ルビダキ	ヘコマシコ
タンチョウ	ユリカモメ	ルビタキ	ウツ
クイナ	オオセグロカモメ	アカハラ	スズメ
ハジロコチドリ	ウミネコ	ウグイス	カス
コチドリ	アジサシ	エゾセンニュウ	ハシボソガラ
シロチドリ	キジバト	シマセンニュウ	ハシトガラ
メダイチドリ	アオバト	センドイムシクイ	

## 9月6日に春国岱周辺で確認された花

(赤)	(黄)	(白)	(紫・青)
エゾカワラナデシコ	キツリフネ	ナリウツギ	エゾトリカブト
アッケシソウ	ハチジョウナ		サワギキョウ
	エゾオグルマ		エゾリンドウ
	ウンラン		ウラギク



## ねいちゃーせんたー日記

9月上旬、北海道遺産選定の現地視察会がありました。「春国岱」は約1000件の応募があったうち、1次選考をクリアして、最終候補の72件に残りました。最終的に北海道遺産に登録されるのはそのうちの25件というとても狭い門です。その土地の素晴らしさはもちろん、地域の人たちの活動や春国岱に対する“思い”が評価の基準になるそうです。地元の自然ガイドグループや施設ボランティアのメンバーとともに、委員の方達の対応をしました。結果は10月に発表になります。それまでは受験生のようにドキドキしながら結果を待ちたいと思います。

北海道遺産に選定されることで観光振興につながれると思います。しかし、多くの来訪者をただ誘致するのではなく、自然遺産になるということは春国岱の自然を損なわず、今まで以上に自然を上手に見せる、また保護していく責任をおうことだと思います。遺産の上手な活かし方をこれから多くの方と議論しながら考えていきたいです。

北海道遺産をきっかけに、春国岱について少しでも多くの根室市民の方に関心を持ってもらえればなと思っています！（H）

## スノクの活動

ネイチャーセンターのボランティア活動に参加しませんか？  
スノクは春国岱 NC の活動を支援、または発展させるために活動しているボランティアグループです。メンバーは随時募集しています！

**メンバー登録をする前にスノクの活動を  
とりあえず見てみたいとい方も大歓迎です。  
まずは、ミーティングや各プロジェクト、  
イベントの下見会等にご参加ください！**



### これからのスノクの活動！

#### ・10月 スノクミーティング

10月9日(土) 13:29~

参加希望の方はレンジャーまでご連絡ください！

現在、春国岱の自然をテーマにした、子供も大人も楽しめる紙芝居の作成を、みんなで計画中です！！

## 「ネイチャーセンターだより」のメール配信のお願い

通信誌の郵送料削減と省資源を目指し、一部ネイチャーセンターだよりをメールにて(ファイル形式はPDFファイル)配信しています。ご協力いただける方にはメールでの配信に切り換えさせていただきたいと思っております。郵送による発送をご希望の方には今後とも郵送にて配信いたします。

ご希望される方は下記メールアドレスまで、ご自身のアドレスをお知らせ下さい。ご協力お願い申し上げます。

連絡先: nemu\_nc@marimo.or.jp

10人以上  
集まれば！

### 春国岱ネイチャーセンターの団体向けプログラム

春国岱・自然学習林での野外での解説	(1~2時間 / 10~20名)
スライド上映 + 春国岱の自然のお話	(25分 / 10~45名)
自然学習林のクイズラリー	(1時間 / 10~50名)
タンチョウのヒミツに迫るタンチョウゲーム	(0.5~2時間 / 10~20名)

その他、ご希望に応じてプログラムをアレンジすることもできますのでご相談ください。

利用には申込みが必要です。詳細はネイチャーセンター(25-3047)までお問い合わせください。  
などの野外ガイドは、学校団体・町内会等に限定させていただきます。



## 春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

〒086-0074 根室市東梅 103 番地  
TEL 0153-25-3047 FAX 0153-25-8570

・入館無料 (双眼鏡無料貸し出しあり)

・開館時間 4~9月 9:00~17:00  
10~3月 9:00~16:30

・ホームページ

[http://www.marimo.or.jp/nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/nemu_nc/workn/index.html)

・e-mail : [nemu\\_nc@marimo.or.jp](mailto:nemu_nc@marimo.or.jp)

2004.9 発行

## 9・10月の休館



< 9月: 1・8・15・21・22・24・29日 >

< 10月: 6・12・13・20・27日 >

休館日: ・水曜日(祝日の場合、その翌々日)  
・祝日の翌日(土・日曜は除きます)

